

東日本大震災から10年 震災と惨事ストレス 連続オンラインセミナー

被災地支援者の “心のケア”について考える

東日本大震災が発生してから10年を迎えようとしています。

震災直後から、被害を受けながらも仕事を続ける大勢の人がいました。自分も被害者なのに他の被害者を援助し続けた人たちです。また、消防士や警察官などは全国から救援に駆けつけ、全国の自治体からも被災地の自治体に支援の派遣がおこなわれました。

セミナーでは、震災と惨事ストレスをテーマに、被災地の復興にたずさわる支援者の心のケア、健康対策について学び合いたいと思います。

第1回

2021年3月4日(木) 19時00分～20時00分



<講師>
野口修司 さん
(香川大学医学部)
(臨床心理学科)

香川大学医学部臨床心理学科准教授。公認心理師。臨床心理士。2012年から6年間、宮城県石巻市総務部人事課にて常勤の心理士として職員のメンタルヘルス業務に従事した。

第2回

2021年3月12日(金) 19時00分～20時00分



<講師>
菅原千賀子 さん
(東京医科歯科大学)
(大学院看護学科)

宮城県気仙沼市出身の看護師。東日本大震災の際に医療チームを結成し被災地医療支援に赴いた経験から、現在、東京医科歯科大学大学院にて被災地自治体職員の健康問題を研究テーマに取り組んでいる。

参加費
無料

- *参加を希望される方は、「全国労働安全衛生センター連絡会議」のホームページ (<https://joshrc.net/>) の申込フォームからお申し込み下さい。
- 右記のQRコードを読み込んでホームページにアクセスできます。
- 事務局で受付後、当日のZOOM視聴のご案内をメールにてお知らせします。
- *申込みの締め切りは、各セミナー開催日の前日です。



主催／全国労働安全衛生センター連絡会議
共催／いじめメンタルヘルス労働者支援センター

問い
合わせ

全国労働安全衛生センター連絡会議
〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5階
TEL (03)3636-3882 FAX (03)3636-3881